

## (7) 平成26年度 新吉田小学校「豊かな心の育成」推進プラン

### 中期学校経営方針「豊かな心」達成目標

道徳の時間はもとより、各教科等の授業や学校での教育活動において自他を大切にする心情や態度を育てています。

### 児童(生徒)の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

本校の児童は素直で落ち着いて学習に取り組むことができる。地域からの協力も得られ人と関わりをもとうとする姿が多くみられる。誰とでも仲良くなりたいという気持ちはあるが、自分の思いを分かりやすく相手に伝えることが苦手な児童も多くコミュニケーションがうまくとれないことも多い。

### 「豊かな心の育成」に関する指導の目標・方針

- ・全教育活動を通して、道徳教育の充実を図る。また学級活動の充実を図る。
- ・異年令集団活動のねらいを明確にし、異学年どうしの思いやりの心や協力する心を育てる。
- ・地域や様々な団体などへ協力をお願いし、体験的な活動へのサポートをしてもらうことで体験活動の充実を図る。

### 指針1 「道徳の時間」の充実

- 家庭・地域に向けて、全学級が年一回は授業公開を行う。
- 懇談会、学校掲示板、学校便り等で道徳教育について家庭・地域に発信し、学校と連携して子どもを育て、よりよく生きようとする道徳的実践力を身につけさせる。【視点1】

### 指針2 体験活動の充実

- 6年生を中心とし「たてわり班」の活動を通して、高学年が責任をもって行動できる実践力や主体性を育てる 【視点2】
  - ・6年生によるリーダー会議を行う。
  - ・年間の見通しをもって活動し、異学年との協力・思いやりの心を育てる。